

廣島大學

國語史研究會會報

第參拾號

【目次】

広島大学蔵本『しのびね』影印篇

解題・凡例 3

上冊 7

下冊 127

平成二十年度 活動報告・学内会員消息 227

広島大学蔵本『しのびね』 影印篇

解題

原本の広島大学蔵本『しのびね』（広大本と略す）は、書写者・書写年は共に不明であるが、江戸時代の書写と推定されている。『しのびね物語』は鎌倉後期から室町初期の成立であり、風葉和歌集に三首入集しているが、現存のものには当該の和歌が見えないとされている。これは広大本にも同様である。

以下に広大本の書誌的事項を簡略に記す。

○帙

法量、縦二十七・一cm、横二十・二cm、全長、縦二十七・一cm、横六十四・六cmで灰色。左上に題簽があり、縦十
八・一cm、横三・一cm、「志のひ祢_上下」の黒色ペン書。背に「国文／5944／N」のシールあり。中蓋外側に「I
SSEIDO／東京神田」のシールあり。上蓋内側に「N5944」と所蔵番号の鉛筆書あり。

○本体

上下冊とも法量、縦二十七・一cm、横十九・五cm、明朝綴。背に「共二」と墨書あり。
表紙は茶色で卍繫地に牡丹唐草の型押。右上に「国文／N／5944」のシールあり。

表紙見返し右上に「N5944」の鉛筆書、巻首の遊紙表に「国語国文学教室」、その裏に「広島大学／文／67
685／図書」の黒色スタンプあり。下小口に「広大文学部」の黒色スタンプあり。

題簽は上下冊とも表紙の左上で、上冊は法量、十七・七cm、横三・五cm、「志のひ祢_上」と墨書あり。下冊は法量、
縦十七・九cm、横三・五cm、「志のひ祢_下」と墨書あり。

料紙は上下冊とも楮紙で、内題・尾題・奥書などはなく無界。上冊は墨付五五丁、首尾に遊紙一丁。下冊は墨付四五丁、首尾に遊紙一丁。

上巻は裏表紙が剥がれており、裏に「HK」と読み得る鉛筆書きあり。

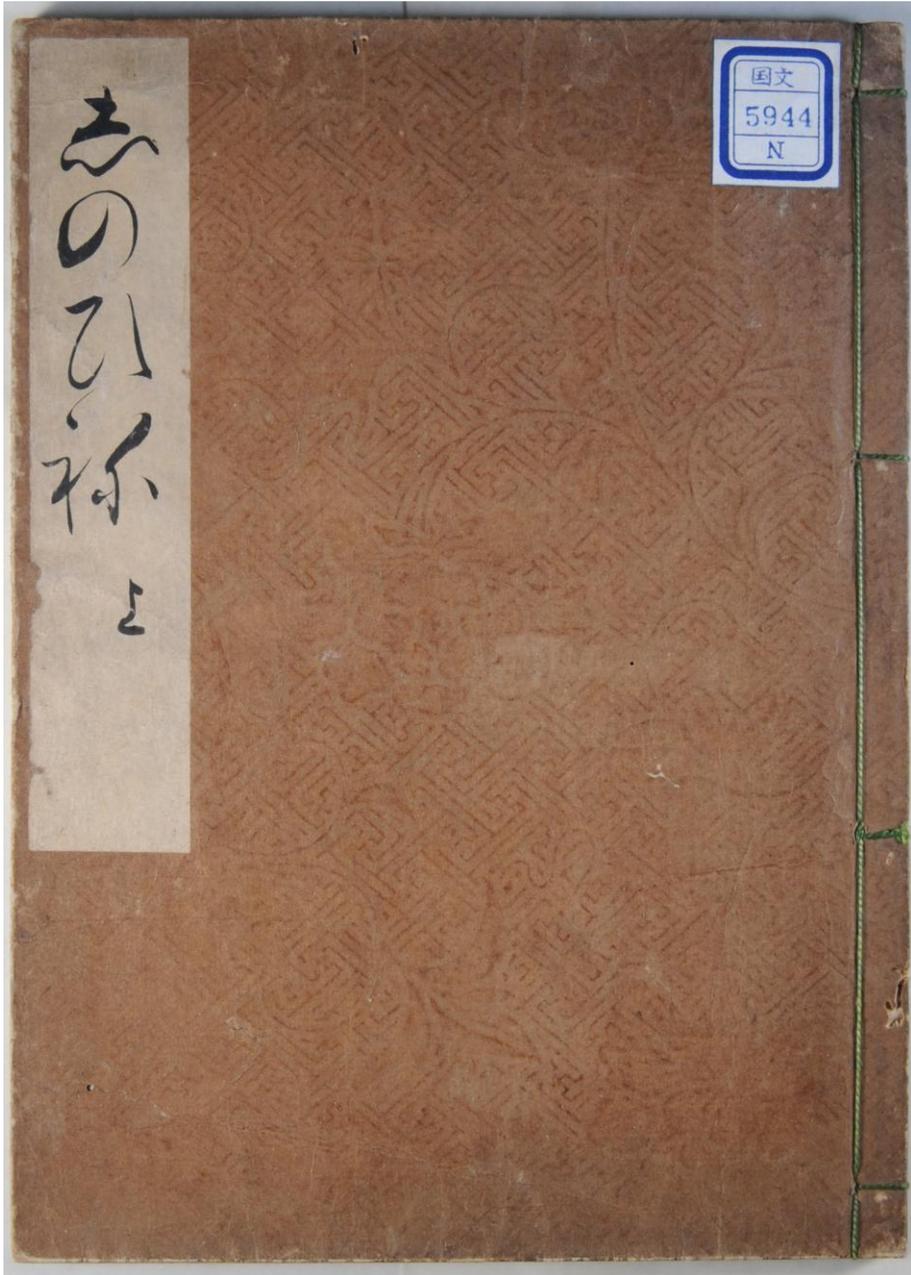
広大本についての研究には次のものがある。

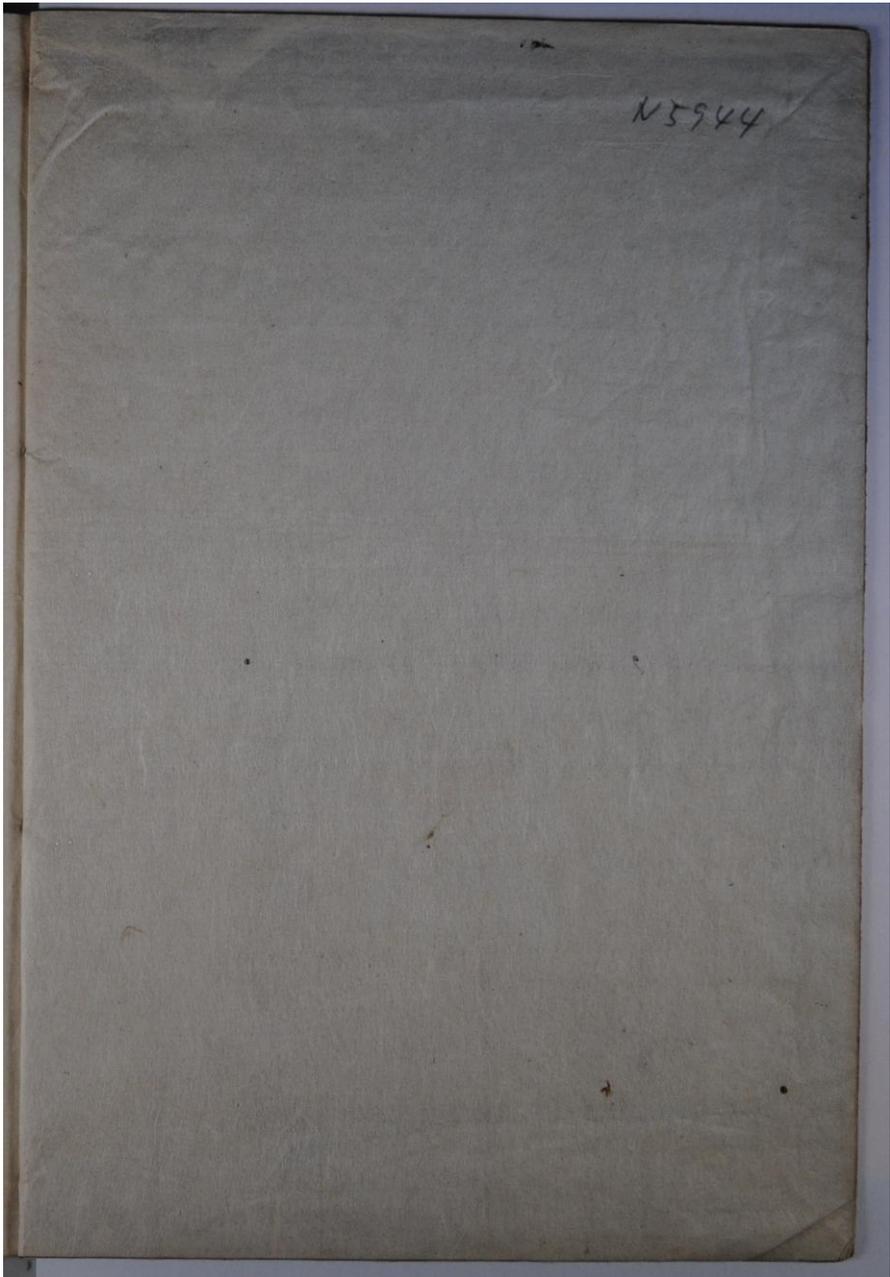
- | | |
|------------------------------------|---------|
| 西本寮子「広島大学蔵『しのびね物語』について」『古代中世国文学』4 | 1984/8 |
| 広島平安文学研究会「訳注『しのびね物語』(上)」『古代中世国文学』4 | 1984/8 |
| 広島平安文学研究会「訳注『しのびね物語』(下)」『古代中世国文学』5 | 1985/10 |

(熊崎由衣)

凡例

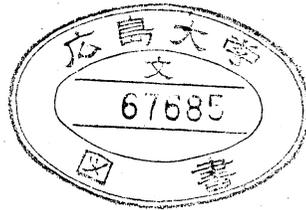
- 一、広島大学中央図書館蔵、図書番号「国文 N五九四四」の上下二冊を分冊にして収めた。（分冊は原本の上下に対応するが、頁番号は通して記した。）
- 一、法量は、縦二十七・一cm、横十九・五cmであるが、これを七十％に縮小して印刷した。
- 一、それぞれの頁上部に丁数を算用数字で付した。表裏の区別はオ・ウと示す。





国語国文学教室

33310



一、
 二、
 三、
 四、
 五、
 六、
 七、
 八、
 九、
 十、
 十一月

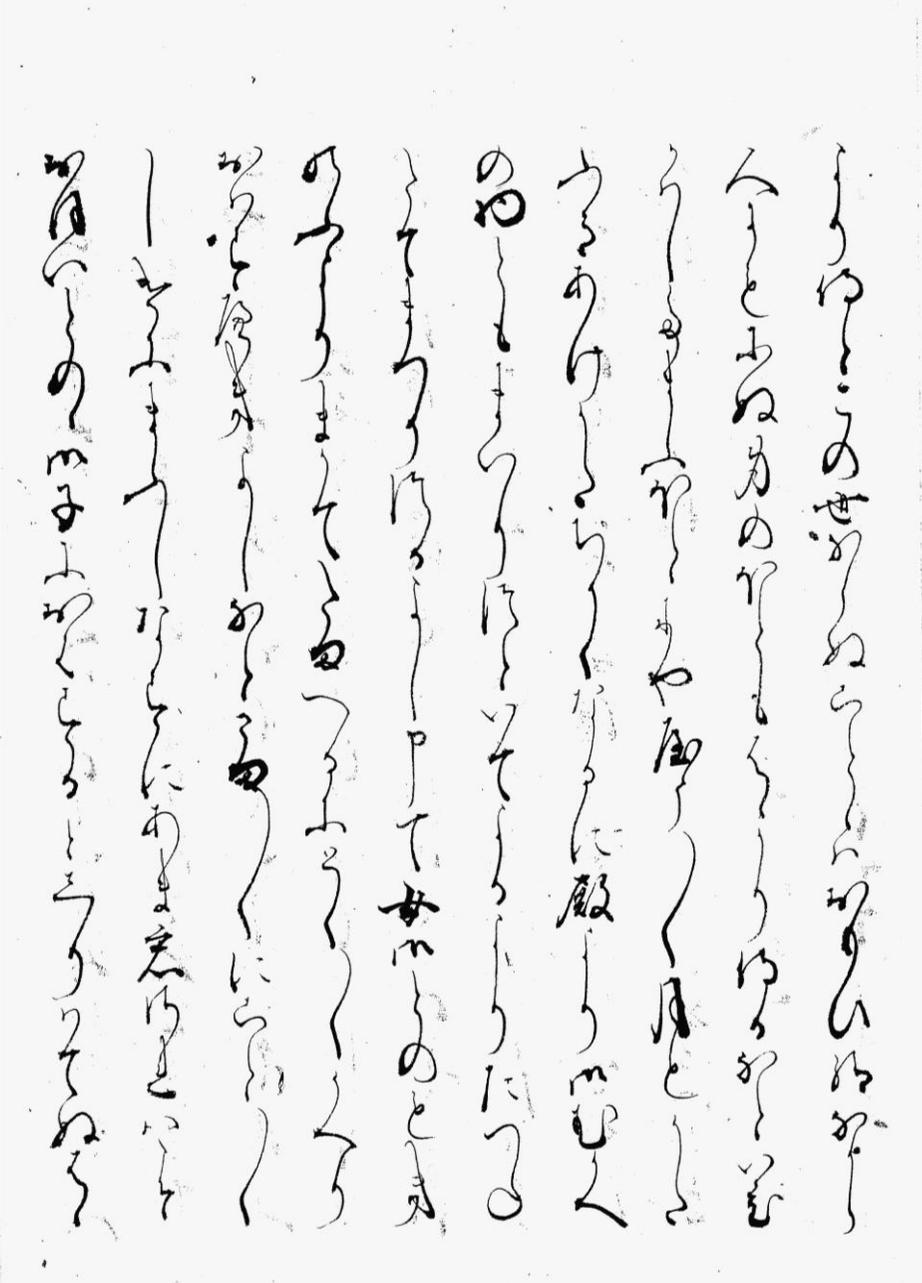
一、
 二、
 三、
 四、
 五、
 六、
 七、
 八、
 九、
 十、

ねんしんをりしとらふにんむらや
 ねんしんをりしとらふにんむらや
 ねんしんをりしとらふにんむらや
 ねんしんをりしとらふにんむらや
 ねんしんをりしとらふにんむらや
 ねんしんをりしとらふにんむらや
 ねんしんをりしとらふにんむらや
 ねんしんをりしとらふにんむらや

1. 今更に
 2. 一
 3. 一
 4. 一
 5. 一
 6. 一
 7. 一
 8. 一
 9. 一
 10. 一

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十 二十一 二十二 二十三 二十四 二十五 二十六 二十七 二十八 二十九 三十 三十一 三十二 三十三 三十四 三十五 三十六 三十七 三十八 三十九 四十 四十一 四十二 四十三 四十四 四十五 四十六 四十七 四十八 四十九 五十 五十一 五十二 五十三 五十四 五十五 五十六 五十七 五十八 五十九 六十 六十一 六十二 六十三 六十四 六十五 六十六 六十七 六十八 六十九 七十 七十一 七十二 七十三 七十四 七十五 七十六 七十七 七十八 七十九 八十 八十一 八十二 八十三 八十四 八十五 八十六 八十七 八十八 八十九 九十 九十一 九十二 九十三 九十四 九十五 九十六 九十七 九十八 九十九 一百

Handwritten cursive text in Japanese, consisting of approximately 12 vertical columns of characters.



一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百、

一
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33
34
35
36
37
38
39
40
41
42
43
44
45
46
47
48
49
50
51
52
53
54
55
56
57
58
59
60
61
62
63
64
65
66
67
68
69
70
71
72
73
74
75
76
77
78
79
80
81
82
83
84
85
86
87
88
89
90
91
92
93
94
95
96
97
98
99
100

1
 2
 3
 4
 5
 6
 7
 8
 9
 10
 11
 12
 13
 14
 15
 16
 17
 18
 19
 20
 21
 22
 23
 24
 25
 26
 27
 28
 29
 30
 31
 32
 33
 34
 35
 36
 37
 38
 39
 40
 41
 42
 43
 44
 45
 46
 47
 48
 49
 50
 51
 52
 53
 54
 55
 56
 57
 58
 59
 60
 61
 62
 63
 64
 65
 66
 67
 68
 69
 70
 71
 72
 73
 74
 75
 76
 77
 78
 79
 80
 81
 82
 83
 84
 85
 86
 87
 88
 89
 90
 91
 92
 93
 94
 95
 96
 97
 98
 99
 100

一、
 二、
 三、
 四、
 五、
 六、
 七、
 八、
 九、
 十、

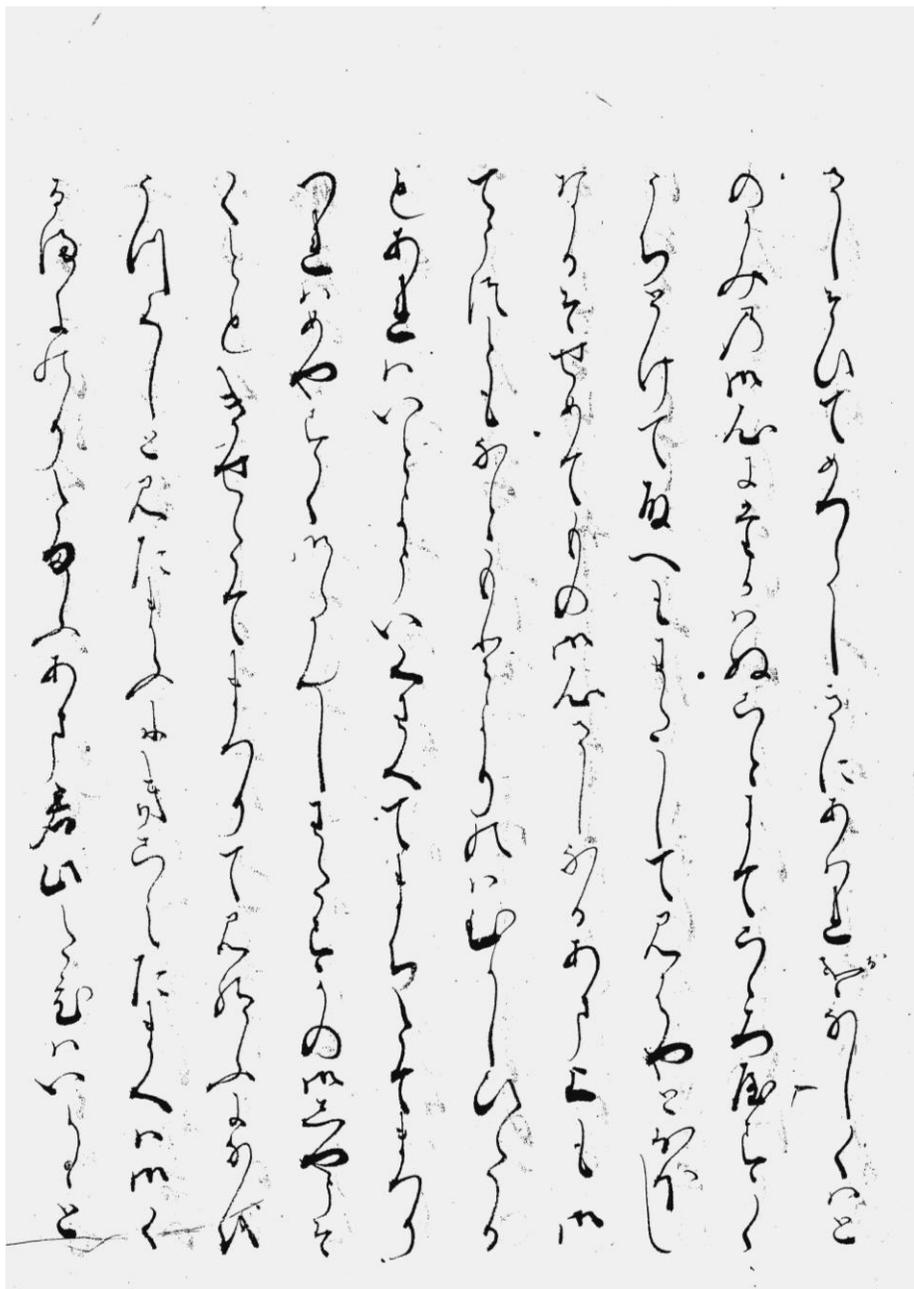
قوله في قوله تعالى
وَمَا يَشَاءُ لَهُمْ عَلَيْهِمْ
أَلْفٌ مِّنْ مَّلَكٍ مَّوَدَّعِينَ
لَا يُفْقَهُونَ الصَّلَاتَ
بِأَنَّهَا هِيَ تَقْرَأُ
وَتُرَدُّ عَلَيْهِمْ لِيُحْكَمَ
فِيهَا وَلَسَوْا بِمُرْسَلِينَ
إِنَّهَا تَقْرَأُ عَلَيْهِمْ
لِيُحْكَمَ فِيهَا وَنَحْنُ
نَقْرَأُهَا عَلَيْكَ لِيُحْكَمَ
فِيهَا وَنَحْنُ نَقْرَأُهَا
عَلَيْكَ لِيُحْكَمَ فِيهَا
وَإِن كُنَّا لَنَرَاهُ فِي
خَلْقِهِ إِتْمَاعًا

一
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

Handwritten Japanese calligraphy in cursive style (sōsho), consisting of ten vertical columns of text. The characters are fluid and interconnected, typical of this style. The text is written on a light-colored background.

Handwritten text in a cursive script, likely a form of Arabic or Persian calligraphy, consisting of approximately 10 lines of text.

一 山にのりては白雲をのりて
 雲のうらみかきつたての
 一 雲のうらみかきつたての



Handwritten Japanese calligraphy in cursive (sōsho) style, consisting of approximately 15 vertical columns of text. The characters are highly stylized and interconnected, characteristic of this script. The text is written on a light-colored background.

千のちひはくしんくはたはるるはるるはるる
 廿二のちひはくしんくはたはるるはるるはるる
 廿三のちひはくしんくはたはるるはるるはるる
 廿四のちひはくしんくはたはるるはるるはるる
 廿五のちひはくしんくはたはるるはるるはるる
 廿六のちひはくしんくはたはるるはるるはるる
 廿七のちひはくしんくはたはるるはるるはるる
 廿八のちひはくしんくはたはるるはるるはるる
 廿九のちひはくしんくはたはるるはるるはるる
 三十のちひはくしんくはたはるるはるるはるる

しるすのふりかへしに
あはれみこころに
あはれみこころに

一
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

一
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33
34
35
36
37
38
39
40
41
42
43
44
45
46
47
48
49
50
51
52
53
54
55
56
57
58
59
60
61
62
63
64
65
66
67
68
69
70
71
72
73
74
75
76
77
78
79
80
81
82
83
84
85
86
87
88
89
90
91
92
93
94
95
96
97
98
99
100

一、
 二、
 三、
 四、
 五、
 六、
 七、
 八、
 九、
 十、
 十一、
 十二、
 十三、
 十四、
 十五、
 十六、
 十七、
 十八、
 十九、
 二十、

一
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十

1
 2
 3
 4
 5
 6
 7
 8
 9
 10
 11
 12
 13
 14
 15
 16
 17
 18
 19
 20
 21
 22
 23
 24
 25
 26
 27
 28
 29
 30
 31
 32
 33
 34
 35
 36
 37
 38
 39
 40
 41
 42
 43
 44
 45
 46
 47
 48
 49
 50

一、
 二、
 三、
 四、
 五、
 六、
 七、
 八、
 九、
 十、
 十一、
 十二、
 十三、
 十四、
 十五、
 十六、
 十七、
 十八、
 十九、
 二十、

一 〇月十日の事
 又中ねと

一、 凡我同胞，
 均宜注意，
 勿使同胞，
 受其痛苦，
 勿使同胞，
 受其耻辱，
 勿使同胞，
 受其侮辱，
 勿使同胞，
 受其虐待，
 勿使同胞，
 受其压迫，
 勿使同胞，
 受其剥削，
 勿使同胞，
 受其歧视，
 勿使同胞，
 受其排挤，
 勿使同胞，
 受其孤立，
 勿使同胞，
 受其冷落，
 勿使同胞，
 受其遗忘，
 勿使同胞，
 受其抛弃，
 勿使同胞，
 受其遗弃，
 勿使同胞，
 受其毁灭，
 勿使同胞，
 受其灭亡。

Handwritten text in Arabic script, consisting of approximately 12 lines of text. The script is cursive and appears to be a form of Arabic calligraphy, possibly a religious or literary passage. The text is written in black ink on a light background.

Handwritten Japanese text, likely a list of names or titles, written vertically in cursive (sōsho). The text is arranged in approximately ten columns, with each column containing several lines of characters. The characters are dense and interconnected, characteristic of this calligraphic style. The overall layout is a vertical columnar arrangement.

Handwritten text in Arabic script, consisting of approximately 10 lines of text written vertically on the page.

一、
二、
三、
四、
五、
六、
七、
八、
九、
十、
十一、
十二、
十三、
十四、
十五、
十六、
十七、
十八、
十九、
二十、
二十一、
二十二、
二十三、
二十四、
二十五、
二十六、
二十七、
二十八、
二十九、
三十、
三十一、
三十二、
三十三、
三十四、
三十五、
三十六、
三十七、
三十八、
三十九、
四十、
四十一、
四十二、
四十三、
四十四、
四十五、
四十六、
四十七、
四十八、
四十九、
五十、
五十一、
五十二、
五十三、
五十四、
五十五、
五十六、
五十七、
五十八、
五十九、
六十、
六十一、
六十二、
六十三、
六十四、
六十五、
六十六、
六十七、
六十八、
六十九、
七十、
七十一、
七十二、
七十三、
七十四、
七十五、
七十六、
七十七、
七十八、
七十九、
八十、
八十一、
八十二、
八十三、
八十四、
八十五、
八十六、
八十七、
八十八、
八十九、
九十、
九十一、
九十二、
九十三、
九十四、
九十五、
九十六、
九十七、
九十八、
九十九、
一百、

一
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

めい せいの くにやまの 山崎の 新田 庄
 のり ちか ちか ちか ちか ちか ちか ちか
 のり ちか ちか ちか ちか ちか ちか

一
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

一、
 二、
 三、
 四、
 五、
 六、
 七、
 八、
 九、
 十、

一、...
 二、...
 三、...
 四、...
 五、...
 六、...
 七、...
 八、...
 九、...
 十、...

一、
 二、
 三、
 四、
 五、
 六、
 七、
 八、
 九、
 十、
 十一、
 十二、
 十三、
 十四、
 十五、
 十六、
 十七、
 十八、
 十九、
 二十、
 二十一、
 二十二、
 二十三、
 二十四、
 二十五、
 二十六、
 二十七、
 二十八、
 二十九、
 三十、

1. 第一行：A series of connected, flowing cursive strokes, starting with a large loop and ending with a sharp hook.

2. 第二行：A series of connected, flowing cursive strokes, similar to the first row but with different internal curves.

3. 第三行：A series of connected, flowing cursive strokes, showing a variation in the spacing and curvature of the lines.

4. 第四行：A series of connected, flowing cursive strokes, continuing the practice of the previous rows.

5. 第五行：A series of connected, flowing cursive strokes, demonstrating further refinement in the cursive style.

6. 第六行：A series of connected, flowing cursive strokes, showing a more complex and varied pattern of loops and curves.

7. 第七行：A series of connected, flowing cursive strokes, with a prominent large loop and a sharp downward hook.

8. 第八行：A series of connected, flowing cursive strokes, similar to the seventh row but with a different internal structure.

草書文字，內容為：
一、...
二、...
三、...
四、...
五、...
六、...
七、...
八、...
九、...
十、...

一
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十

Handwritten Japanese calligraphy consisting of ten horizontal lines of text in cursive style.

1
 2
 3
 4
 5
 6
 7
 8
 9
 10
 11
 12
 13
 14
 15
 16
 17
 18
 19
 20
 21
 22
 23
 24
 25
 26
 27
 28
 29
 30
 31
 32
 33
 34
 35
 36
 37
 38
 39
 40
 41
 42
 43
 44
 45
 46
 47
 48
 49
 50
 51
 52
 53
 54
 55
 56
 57
 58
 59
 60
 61
 62
 63
 64
 65
 66
 67
 68
 69
 70
 71
 72
 73
 74
 75
 76
 77
 78
 79
 80
 81
 82
 83
 84
 85
 86
 87
 88
 89
 90
 91
 92
 93
 94
 95
 96
 97
 98
 99
 100

一、
 二、
 三、
 四、
 五、
 六、
 七、
 八、
 九、
 十、

一、
 二、
 三、
 四、
 五、
 六、
 七、
 八、
 九、
 十、

いんげんはねりしころはさきさき
とほりしころはさきさき
とほりしころはさきさき

一、
 二、
 三、
 四、
 五、
 六、
 七、
 八、
 九、
 十、
 十一、
 十二、
 十三、
 十四、
 十五、
 十六、
 十七、
 十八、
 十九、
 二十、
 二十一、
 二十二、
 二十三、
 二十四、
 二十五、
 二十六、
 二十七、
 二十八、
 二十九、
 三十、
 三十一、
 三十二、
 三十三、
 三十四、
 三十五、
 三十六、
 三十七、
 三十八、
 三十九、
 四十、
 四十一、
 四十二、
 四十三、
 四十四、
 四十五、
 四十六、
 四十七、
 四十八、
 四十九、
 五十、
 五十一、
 五十二、
 五十三、
 五十四、
 五十五、
 五十六、
 五十七、
 五十八、
 五十九、
 六十、
 六十一、
 六十二、
 六十三、
 六十四、
 六十五、
 六十六、
 六十七、
 六十八、
 六十九、
 七十、
 七十一、
 七十二、
 七十三、
 七十四、
 七十五、
 七十六、
 七十七、
 七十八、
 七十九、
 八十、
 八十一、
 八十二、
 八十三、
 八十四、
 八十五、
 八十六、
 八十七、
 八十八、
 八十九、
 九十、
 九十一、
 九十二、
 九十三、
 九十四、
 九十五、
 九十六、
 九十七、
 九十八、
 九十九、
 一百、

1. 凡我同胞
 2. 均當遵守
 3. 法律
 4. 不得有違
 5. 法律者
 6. 必受法律之
 7. 制裁
 8. 此乃法律之
 9. 精神
 10. 也

かたじけなくもなほ
あはれむべきに
なほあはれむべきに
なほあはれむべきに
なほあはれむべきに
なほあはれむべきに
なほあはれむべきに
なほあはれむべきに
なほあはれむべきに
なほあはれむべきに
なほあはれむべきに
なほあはれむべきに

Handwritten text in Arabic script, consisting of approximately 10 lines of cursive writing. The script is dense and fluid, characteristic of classical Arabic calligraphy. The lines are arranged vertically on the page.

1
 2
 3
 4
 5
 6
 7
 8
 9
 10
 11
 12
 13
 14
 15
 16
 17
 18
 19
 20
 21
 22
 23
 24
 25
 26
 27
 28
 29
 30
 31
 32
 33
 34
 35
 36
 37
 38
 39
 40
 41
 42
 43
 44
 45
 46
 47
 48
 49
 50
 51
 52
 53
 54
 55
 56
 57
 58
 59
 60
 61
 62
 63
 64
 65
 66
 67
 68
 69
 70
 71
 72
 73
 74
 75
 76
 77
 78
 79
 80
 81
 82
 83
 84
 85
 86
 87
 88
 89
 90
 91
 92
 93
 94
 95
 96
 97
 98
 99
 100

一、
 二、
 三、
 四、
 五、
 六、
 七、
 八、
 九、
 十、

Handwritten text in a cursive script, likely a form of shorthand or a specific dialect. The text is arranged in approximately 10 horizontal lines, written from right to left. The characters are highly stylized and interconnected, characteristic of a shorthand system. The lines are roughly parallel and fill most of the page's width.

Handwritten text in a cursive script, oriented vertically on the page. The text consists of approximately 10 lines of characters, written in black ink on a light background. The characters are highly stylized and interconnected, characteristic of a cursive calligraphic style. The lines of text are roughly parallel to each other, running from top to bottom on the page.

...
...
...
...
...
...
...
...
...
...
...
...
...

Handwritten text in a cursive script, possibly a form of shorthand or a specific dialect. The text is arranged in approximately 12 vertical columns, reading from right to left. The characters are highly stylized and interconnected, characteristic of a cursive or shorthand system. The ink is black on a white background.

1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20. 21. 22. 23. 24. 25. 26. 27. 28. 29. 30. 31. 32. 33. 34. 35. 36. 37. 38. 39. 40. 41. 42. 43. 44. 45. 46. 47. 48. 49. 50. 51. 52. 53. 54. 55. 56. 57. 58. 59. 60. 61. 62. 63. 64. 65. 66. 67. 68. 69. 70. 71. 72. 73. 74. 75. 76. 77. 78. 79. 80. 81. 82. 83. 84. 85. 86. 87. 88. 89. 90. 91. 92. 93. 94. 95. 96. 97. 98. 99. 100.

Handwritten text in Arabic script, consisting of approximately 12 lines of text. The script is cursive and appears to be a form of Arabic calligraphy or a specific dialect. The text is written in black ink on a light background.

Handwritten text in a cursive script, likely a form of Arabic or Persian calligraphy, consisting of approximately 10 lines of text.

一、
 二、
 三、
 四、
 五、
 六、
 七、
 八、
 九、
 十、

1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20. 21. 22. 23. 24. 25. 26. 27. 28. 29. 30. 31. 32. 33. 34. 35. 36. 37. 38. 39. 40. 41. 42. 43. 44. 45. 46. 47. 48. 49. 50. 51. 52. 53. 54. 55. 56. 57. 58. 59. 60. 61. 62. 63. 64. 65. 66. 67. 68. 69. 70. 71. 72. 73. 74. 75. 76. 77. 78. 79. 80. 81. 82. 83. 84. 85. 86. 87. 88. 89. 90. 91. 92. 93. 94. 95. 96. 97. 98. 99. 100. 101. 102. 103. 104. 105. 106. 107. 108. 109. 110. 111. 112. 113. 114. 115. 116. 117. 118. 119. 120. 121. 122. 123. 124. 125. 126. 127. 128. 129. 130. 131. 132. 133. 134. 135. 136. 137. 138. 139. 140. 141. 142. 143. 144. 145. 146. 147. 148. 149. 150. 151. 152. 153. 154. 155. 156. 157. 158. 159. 160. 161. 162. 163. 164. 165. 166. 167. 168. 169. 170. 171. 172. 173. 174. 175. 176. 177. 178. 179. 180. 181. 182. 183. 184. 185. 186. 187. 188. 189. 190. 191. 192. 193. 194. 195. 196. 197. 198. 199. 200. 201. 202. 203. 204. 205. 206. 207. 208. 209. 210. 211. 212. 213. 214. 215. 216. 217. 218. 219. 220. 221. 222. 223. 224. 225. 226. 227. 228. 229. 230. 231. 232. 233. 234. 235. 236. 237. 238. 239. 240. 241. 242. 243. 244. 245. 246. 247. 248. 249. 250. 251. 252. 253. 254. 255. 256. 257. 258. 259. 260. 261. 262. 263. 264. 265. 266. 267. 268. 269. 270. 271. 272. 273. 274. 275. 276. 277. 278. 279. 280. 281. 282. 283. 284. 285. 286. 287. 288. 289. 290. 291. 292. 293. 294. 295. 296. 297. 298. 299. 300. 301. 302. 303. 304. 305. 306. 307. 308. 309. 310. 311. 312. 313. 314. 315. 316. 317. 318. 319. 320. 321. 322. 323. 324. 325. 326. 327. 328. 329. 330. 331. 332. 333. 334. 335. 336. 337. 338. 339. 340. 341. 342. 343. 344. 345. 346. 347. 348. 349. 350. 351. 352. 353. 354. 355. 356. 357. 358. 359. 360. 361. 362. 363. 364. 365. 366. 367. 368. 369. 370. 371. 372. 373. 374. 375. 376. 377. 378. 379. 380. 381. 382. 383. 384. 385. 386. 387. 388. 389. 390. 391. 392. 393. 394. 395. 396. 397. 398. 399. 400. 401. 402. 403. 404. 405. 406. 407. 408. 409. 410. 411. 412. 413. 414. 415. 416. 417. 418. 419. 420. 421. 422. 423. 424. 425. 426. 427. 428. 429. 430. 431. 432. 433. 434. 435. 436. 437. 438. 439. 440. 441. 442. 443. 444. 445. 446. 447. 448. 449. 450. 451. 452. 453. 454. 455. 456. 457. 458. 459. 460. 461. 462. 463. 464. 465. 466. 467. 468. 469. 470. 471. 472. 473. 474. 475. 476. 477. 478. 479. 480. 481. 482. 483. 484. 485. 486. 487. 488. 489. 490. 491. 492. 493. 494. 495. 496. 497. 498. 499. 500. 501. 502. 503. 504. 505. 506. 507. 508. 509. 510. 511. 512. 513. 514. 515. 516. 517. 518. 519. 520. 521. 522. 523. 524. 525. 526. 527. 528. 529. 530. 531. 532. 533. 534. 535. 536. 537. 538. 539. 540. 541. 542. 543. 544. 545. 546. 547. 548. 549. 550. 551. 552. 553. 554. 555. 556. 557. 558. 559. 560. 561. 562. 563. 564. 565. 566. 567. 568. 569. 570. 571. 572. 573. 574. 575. 576. 577. 578. 579. 580. 581. 582. 583. 584. 585. 586. 587. 588. 589. 590. 591. 592. 593. 594. 595. 596. 597. 598. 599. 600. 601. 602. 603. 604. 605. 606. 607. 608. 609. 610. 611. 612. 613. 614. 615. 616. 617. 618. 619. 620. 621. 622. 623. 624. 625. 626. 627. 628. 629. 630. 631. 632. 633. 634. 635. 636. 637. 638. 639. 640. 641. 642. 643. 644. 645. 646. 647. 648. 649. 650. 651. 652. 653. 654. 655. 656. 657. 658. 659. 660. 661. 662. 663. 664. 665. 666. 667. 668. 669. 670. 671. 672. 673. 674. 675. 676. 677. 678. 679. 680. 681. 682. 683. 684. 685. 686. 687. 688. 689. 690. 691. 692. 693. 694. 695. 696. 697. 698. 699. 700. 701. 702. 703. 704. 705. 706. 707. 708. 709. 710. 711. 712. 713. 714. 715. 716. 717. 718. 719. 720. 721. 722. 723. 724. 725. 726. 727. 728. 729. 730. 731. 732. 733. 734. 735. 736. 737. 738. 739. 740. 741. 742. 743. 744. 745. 746. 747. 748. 749. 750. 751. 752. 753. 754. 755. 756. 757. 758. 759. 760. 761. 762. 763. 764. 765. 766. 767. 768. 769. 770. 771. 772. 773. 774. 775. 776. 777. 778. 779. 780. 781. 782. 783. 784. 785. 786. 787. 788. 789. 790. 791. 792. 793. 794. 795. 796. 797. 798. 799. 800. 801. 802. 803. 804. 805. 806. 807. 808. 809. 810. 811. 812. 813. 814. 815. 816. 817. 818. 819. 820. 821. 822. 823. 824. 825. 826. 827. 828. 829. 830. 831. 832. 833. 834. 835. 836. 837. 838. 839. 840. 841. 842. 843. 844. 845. 846. 847. 848. 849. 850. 851. 852. 853. 854. 855. 856. 857. 858. 859. 860. 861. 862. 863. 864. 865. 866. 867. 868. 869. 870. 871. 872. 873. 874. 875. 876. 877. 878. 879. 880. 881. 882. 883. 884. 885. 886. 887. 888. 889. 890. 891. 892. 893. 894. 895. 896. 897. 898. 899. 900. 901. 902. 903. 904. 905. 906. 907. 908. 909. 910. 911. 912. 913. 914. 915. 916. 917. 918. 919. 920. 921. 922. 923. 924. 925. 926. 927. 928. 929. 930. 931. 932. 933. 934. 935. 936. 937. 938. 939. 940. 941. 942. 943. 944. 945. 946. 947. 948. 949. 950. 951. 952. 953. 954. 955. 956. 957. 958. 959. 960. 961. 962. 963. 964. 965. 966. 967. 968. 969. 970. 971. 972. 973. 974. 975. 976. 977. 978. 979. 980. 981. 982. 983. 984. 985. 986. 987. 988. 989. 990. 991. 992. 993. 994. 995. 996. 997. 998. 999. 1000.

りたもにさししてささるる
 のもささるるささるる
 りささるるささるる
 のささるるささるる
 りささるるささるる
 のささるるささるる
 りささるるささるる
 のささるるささるる
 りささるるささるる
 のささるるささるる
 りささるるささるる
 のささるるささるる

Handwritten musical notation consisting of ten staves of music. The notation is a form of shorthand, likely a type of shorthand notation for musical notes and rests, possibly related to the 'U' series mentioned in the page number. The notation is written in black ink on a white background.

一
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

Handwritten text in a cursive script, likely a form of Arabic or Persian calligraphy, consisting of approximately 12 lines of text.

一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百。

Handwritten text in a cursive script, likely a form of shorthand or a specific dialect. The text is arranged in approximately 10 horizontal lines, written from right to left. The characters are highly stylized and interconnected, characteristic of a shorthand system. The lines are roughly parallel and fill most of the page's width.

Handwritten text in a cursive script, likely a personal letter or a collection of notes. The text is written in a fluid, connected style across approximately ten lines. The characters are dense and difficult to decipher due to the cursive nature of the script.

Handwritten musical notation consisting of ten staves of notes and rests, written in a cursive style.

قوله من كان يجرى منكم في
الليل فليجر في سبيل الله
ولا يجر في سبيل نفسه ولا
يجر في سبيل أهله ولا
يجر في سبيل دنياه ولا

5
 6
 7
 8
 9
 10
 11
 12
 13
 14
 15
 16
 17
 18
 19
 20
 21
 22
 23
 24
 25
 26
 27
 28
 29
 30
 31
 32
 33
 34
 35
 36
 37
 38
 39
 40
 41
 42
 43
 44
 45
 46
 47
 48
 49
 50
 51
 52
 53
 54
 55
 56
 57
 58
 59
 60
 61
 62
 63
 64
 65
 66
 67
 68
 69
 70
 71
 72
 73
 74
 75
 76
 77
 78
 79
 80
 81
 82
 83
 84
 85
 86
 87
 88
 89
 90
 91
 92
 93
 94
 95
 96
 97
 98
 99
 100

草書法帖，共十行，每行一十字，字跡流暢，筆勢連貫，墨色濃淡相宜，展現了草書的獨特魅力。

Handwritten text in a cursive script, likely a form of shorthand or a specific dialect. The text is arranged in approximately 12 horizontal lines, written from right to left. The characters are highly stylized and interconnected, characteristic of a shorthand system. The lines are roughly parallel and fill most of the page's width.

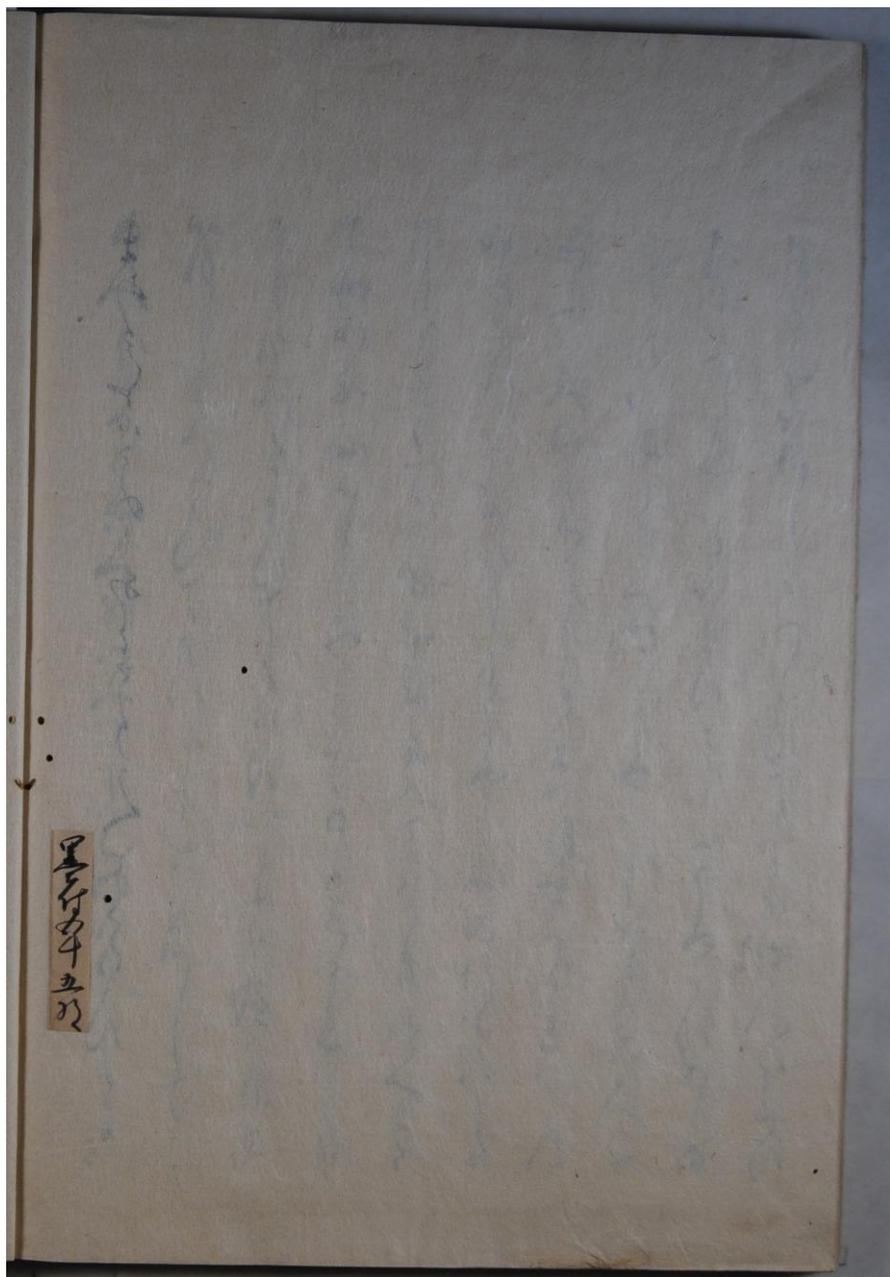
Handwritten text in a cursive script, likely a historical form of Arabic or Persian. The text is arranged in approximately 11 horizontal lines, flowing from right to left. The script is highly stylized and fluid, characteristic of the 'Sikasta' style. The lines are closely spaced and show varying degrees of ink saturation and line thickness, suggesting a pen-and-ink manuscript.

Handwritten text in a cursive script, likely a form of Arabic or Persian calligraphy. The text is arranged in approximately 11 vertical lines, reading from right to left. The script is highly stylized and fluid, characteristic of Nasta'liq or similar cursive styles. The lines are closely spaced and flow together, with some characters overlapping. The overall appearance is that of a continuous piece of text, possibly a poem or a prose passage, written in a highly decorative and expressive manner.

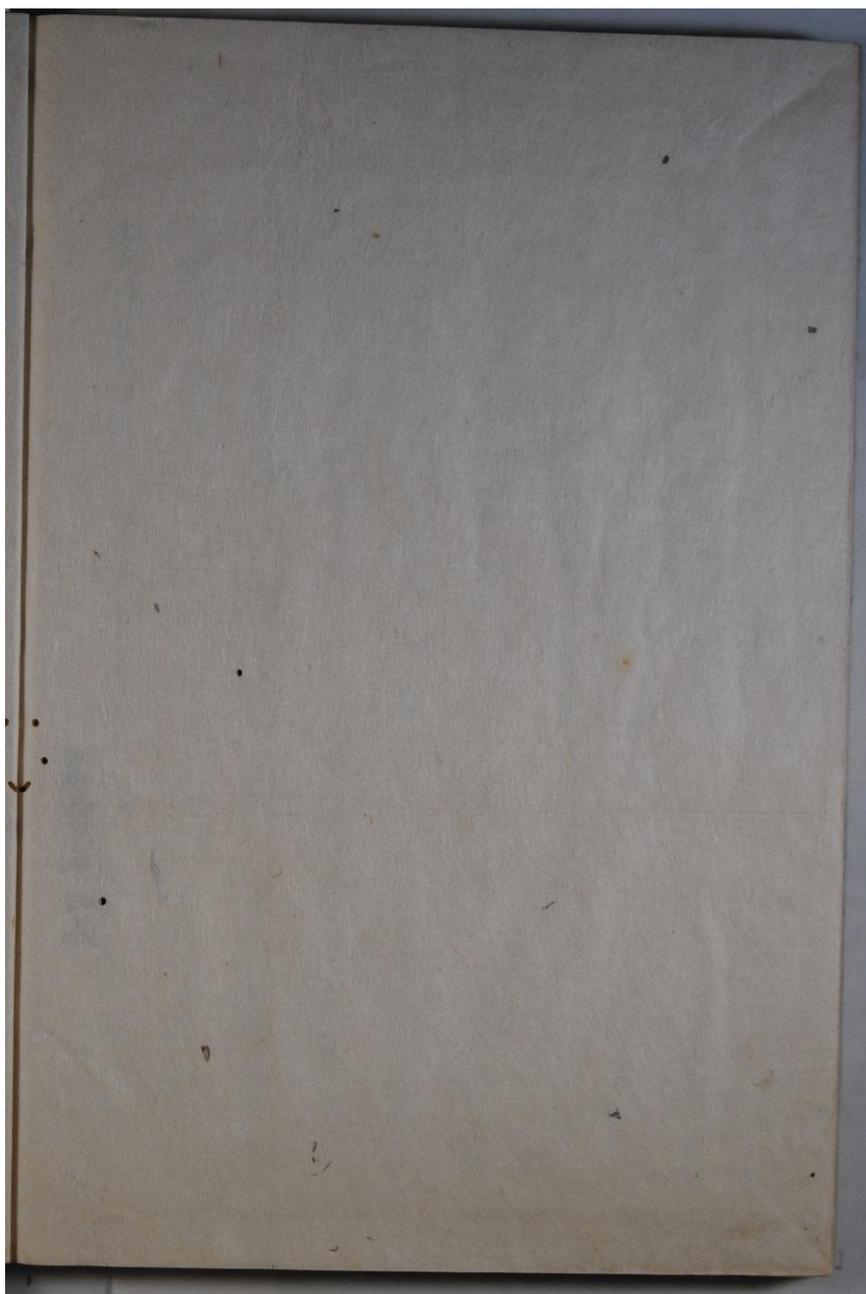
Handwritten text in a cursive script, possibly a form of shorthand or a specific dialect. The text is arranged in approximately 11 vertical lines, reading from right to left. The characters are highly stylized and interconnected.

.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....

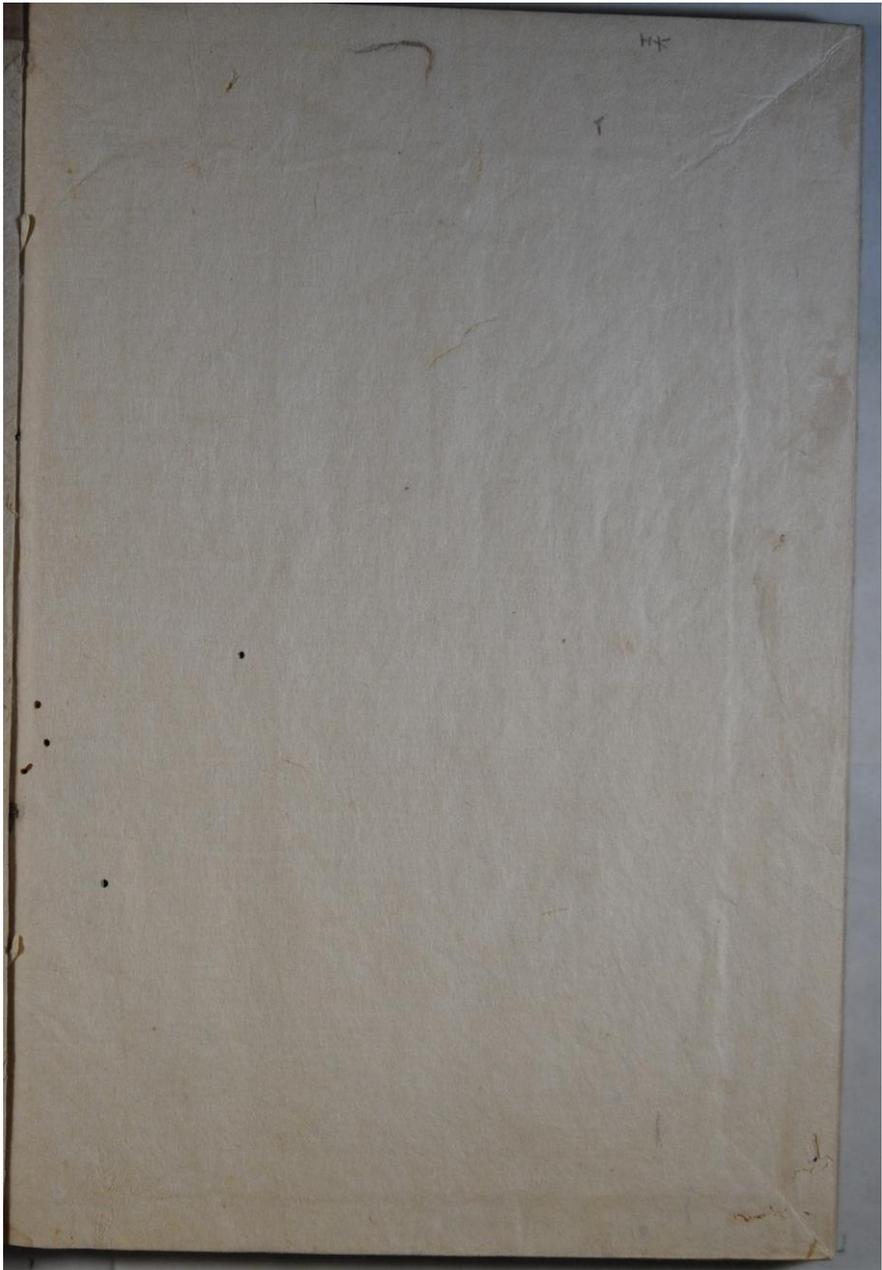
Handwritten signature or text, oriented vertically on the right side of the page.



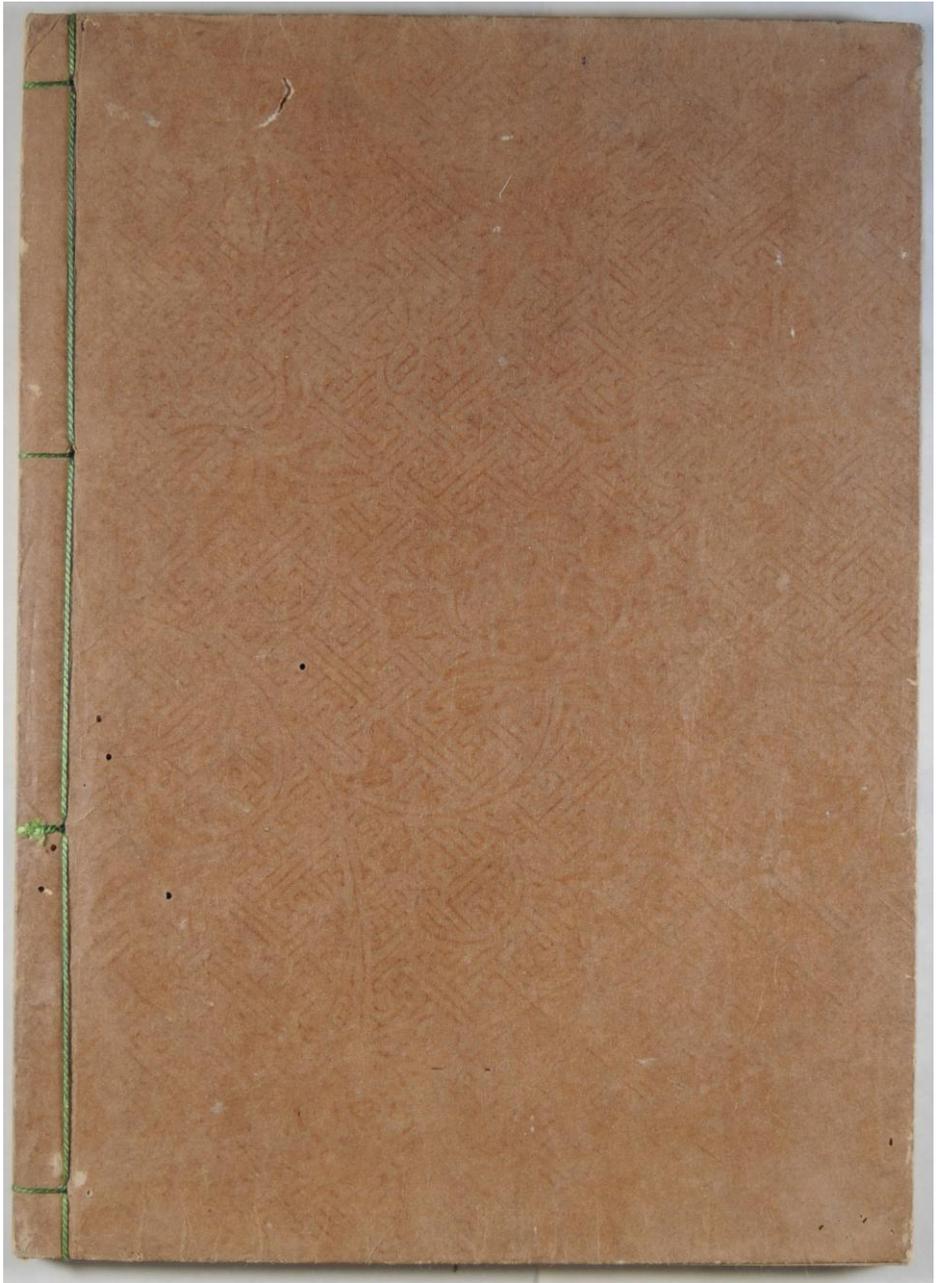


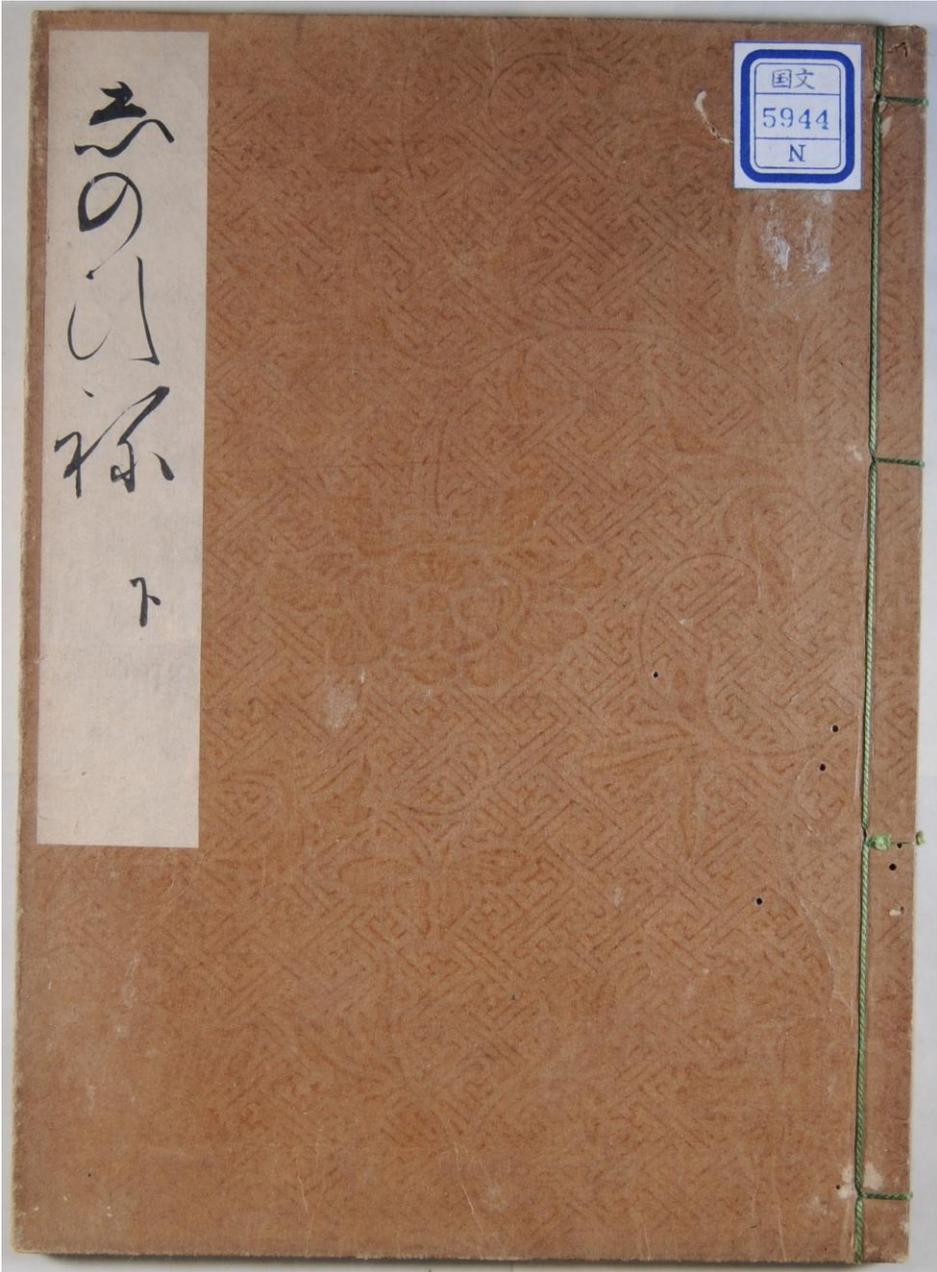












N5944

国語国文学教室





Handwritten musical notation consisting of ten staves of notes on a five-line staff system. The notation is written in black ink on white paper. It appears to be a musical score for a single instrument, possibly a lute or a similar stringed instrument, given the style of the notes and the presence of some sharp signs (♯) above certain notes.

心は清く
 水は流るる
 雲は空を
 風は吹く
 鳥は飛ぶ
 魚は泳ぐ
 花は咲く
 月が照らす
 星が光る
 朝が来る
 夕が下る
 冬が来る
 春が来る

あはれに　あはれに　あはれに　あはれに　あはれに
あはれに　あはれに　あはれに　あはれに　あはれに

今も昔も変わらない
 心で生きています
 大切な人達を
 大切に思っています
 これからも
 頑張ります

Handwritten Japanese text in cursive (sōsho) style, written vertically from right to left. The text consists of approximately 14 lines of calligraphy. The characters are fluid and interconnected, characteristic of the cursive style. The text is not legible as it is not transcribed.

Handwritten cursive text (likely Japanese Kuzushiji) consisting of approximately 12 lines of dense characters.

におはせしめて下さり
 ありがとうございます
 いただきます
 さようなら
 ごきげんよう
 ありがとうございます
 さようなら

一、
 二、
 三、
 四、
 五、
 六、
 七、
 八、
 九、
 十、

おはようございます。お元気ですか。お母さん、お父さん、お兄さん、お姉さん、みんな元気ですか。お勉強は頑張っていますか。お友達と遊ぶことも大切ですよ。お食事もお楽しみくださいね。お風呂もちゃんと洗ってください。お寝る時間も大切にしてください。お話し相手はいつでもいますよ。お返事を早くね。お楽しみにしています。お母さん

如 文 字 之 形 勢 而 書 之 其 勢 如 龍 之 飛 騰 如 雲 之 卷 舒
 如 水 之 流 注 如 木 之 盤 旋 如 鳥 之 盤 旋 如 魚 之 盤 旋
 如 獸 之 盤 旋 如 人 之 盤 旋 如 天 之 盤 旋 如 地 之 盤 旋
 如 風 之 盤 旋 如 雨 之 盤 旋 如 雷 之 盤 旋 如 電 之 盤 旋
 如 日 之 盤 旋 如 月 之 盤 旋 如 星 之 盤 旋 如 雲 之 盤 旋
 如 霧 之 盤 旋 如 雪 之 盤 旋 如 霜 之 盤 旋 如 露 之 盤 旋
 如 雨 之 盤 旋 如 雪 之 盤 旋 如 霜 之 盤 旋 如 露 之 盤 旋
 如 雨 之 盤 旋 如 雪 之 盤 旋 如 霜 之 盤 旋 如 露 之 盤 旋
 如 雨 之 盤 旋 如 雪 之 盤 旋 如 霜 之 盤 旋 如 露 之 盤 旋

1
 2
 3
 4
 5
 6
 7
 8
 9
 10
 11
 12
 13
 14
 15
 16
 17
 18
 19
 20
 21
 22
 23
 24
 25
 26
 27
 28
 29
 30
 31
 32
 33
 34
 35
 36
 37
 38
 39
 40
 41
 42
 43
 44
 45
 46
 47
 48
 49
 50
 51
 52
 53
 54
 55
 56
 57
 58
 59
 60
 61
 62
 63
 64
 65
 66
 67
 68
 69
 70
 71
 72
 73
 74
 75
 76
 77
 78
 79
 80
 81
 82
 83
 84
 85
 86
 87
 88
 89
 90
 91
 92
 93
 94
 95
 96
 97
 98
 99
 100

一 手 腕 之 力 氣 血 之 流 通
二 筋 骨 之 強 弱 功 能 之 大 小
三 皮 膚 之 潔 淨 氣 血 之 充 足
四 精 神 之 振 奮 氣 血 之 暢 旺
五 食 飲 之 節 制 氣 血 之 平 衡
六 勞 作 之 適 度 氣 血 之 和 諧
七 思 慮 之 清 淡 氣 血 之 寧 靜
八 情 志 之 舒 暢 氣 血 之 愉 快
九 心 神 之 安 寧 氣 血 之 安 穩
十 百 病 之 不 侵 氣 血 之 無 恙

一
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

序 巻 終
ら び び び び

い ぬ ち ぎ に お へ ん じ ち ち ち ち

そ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ

ら ま り ぬ っ ち の ち ぬ ぬ ぬ ぬ ぬ ぬ

こ っ ち ち ち ち ち ち ち ち ち ち ち

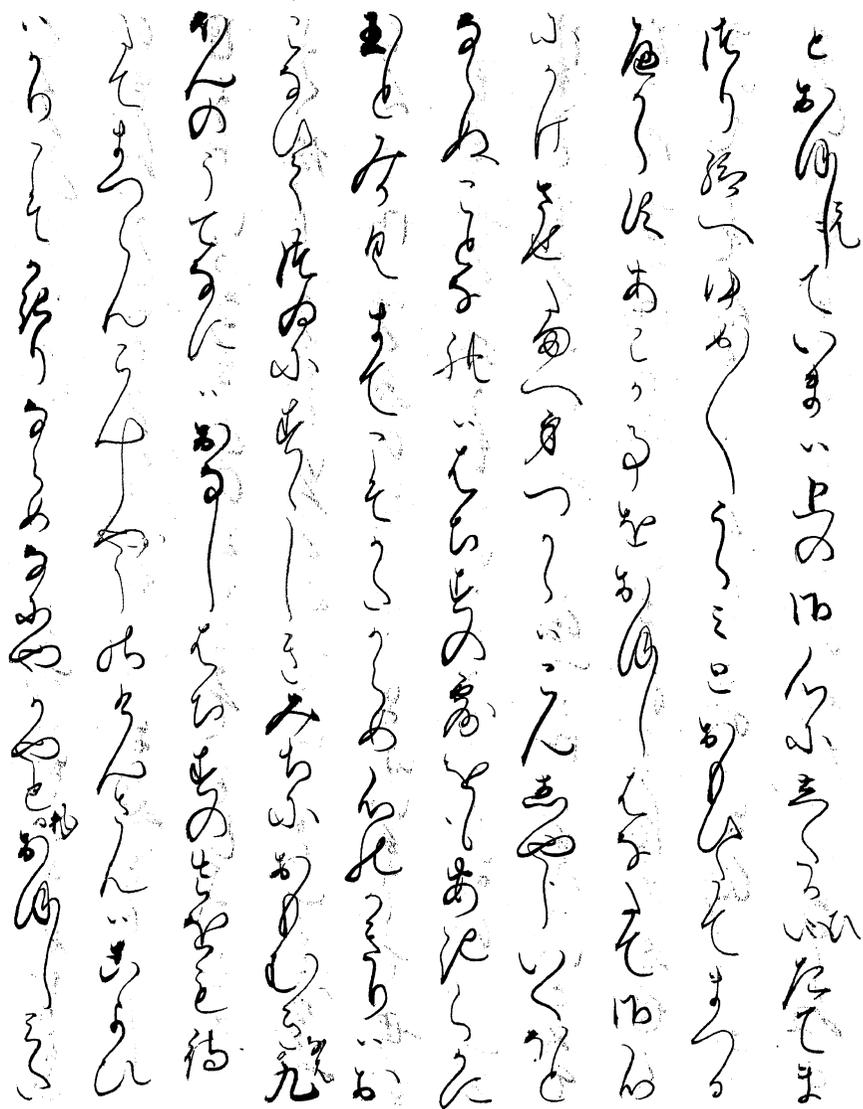
ち ち ち ち ち ち ち ち ち ち ち

ち ち ち ち ち ち ち ち ち ち ち

ち ち ち ち ち ち ち ち ち ち ち

ち ち ち ち ち ち ち ち ち ち ち

一、
 二、
 三、
 四、
 五、
 六、
 七、
 八、
 九、
 十、
 十一、
 十二、
 十三、
 十四、
 十五、
 十六、
 十七、
 十八、
 十九、
 二十、



The image shows a single staff of musical notation. The notation is handwritten and includes various symbols such as vertical stems, horizontal lines, and curved markings. There are several groups of notes, some with stems pointing upwards and some with stems pointing downwards. The notation appears to be a form of early manuscript notation, possibly from the Middle Ages or Renaissance period.

此の如くは、
 中絶し、
 なるべし。
 故に、
 其の如く
 なるべし。
 故に、
 其の如く
 なるべし。
 故に、
 其の如く
 なるべし。

花の香のよはるにや
 春の風そよよふに
 鳥のさえずりも
 人の心もよほす
 けさの朝はあけぬ
 雲のゆくへも
 月夜はさびし
 花の散るはあはれ
 夢のさるはまじ
 心ゆくばらばら
 月夜はさびし
 花の散るはあはれ
 夢のさるはまじ
 心ゆくばらばら

かくとくしうにんしうくわいけりるはまをよもむ
 をまがしるゝとまにめりむしゝらぬか
 ふりふりまふしむかしあきひらぬしむす
 とも中くろりくゝむすひのたのむあふれい
 ぶふしむすむすむすむすむすむすむす
 へふ中ひむすむすむすむすむすむすむす
 りあはしむすむすむすむすむすむすむす
 るむすむすむすむすむすむすむすむす
 るむすむすむすむすむすむすむすむす

はる月をふいふきしりくよとあはせし
きみしりけしきせしきしりきしりきしり
のきしりきしりきしりきしりきしり
きしりきしりきしりきしりきしりきしり
きしりきしりきしりきしりきしりきしり
きしりきしりきしりきしりきしりきしり
きしりきしりきしりきしりきしりきしり
きしりきしりきしりきしりきしりきしり
きしりきしりきしりきしりきしりきしり
きしりきしりきしりきしりきしりきしり

厚くもろくねんをまもるをこをぬらぬと
 ありたつあつこのつとをまもるとを
 まろひつとをまもるをこをぬらぬと
 たふれして又つとをまもるをこをぬらぬと
 まろすこととをまもるをこをぬらぬと
 上のつとをまもるをこをぬらぬと
 まろすこととをまもるをこをぬらぬと
 まろすこととをまもるをこをぬらぬと
 まろすこととをまもるをこをぬらぬと
 まろすこととをまもるをこをぬらぬと

くれにうらうらあまのくにきよきよとてん
 のこころはまはるきよきよとてん
 うらたるともきよきよきよきよきよきよ
 こそきよきよきよきよきよきよきよ
 ぶねわらわらわらわらわらわらわらわら
 まつるもきよきよきよきよきよきよ
 上へよきよきよきよきよきよきよ
 まのいほよきよきよきよきよきよ
 ありとあまのくにきよきよきよきよ
 こころきよきよきよきよきよきよ

とむらふとくはかきくわはらむ
あがらふとくはかきくわはらむ
あがらふとくはかきくわはらむ
あがらふとくはかきくわはらむ
あがらふとくはかきくわはらむ
あがらふとくはかきくわはらむ
あがらふとくはかきくわはらむ
あがらふとくはかきくわはらむ
あがらふとくはかきくわはらむ
あがらふとくはかきくわはらむ

らぬおろつゝ... 露を掃くわそ... ちり... ちり...
 ます... ちり... ちり... ちり... ちり... ちり...
 ちり... ちり... ちり... ちり... ちり... ちり...

くるはあまのこゝろをいかにしりて居るあまのこゝろ
 はそのまゝつゝいふもよし、いふもよし、いふもよし、
 とか、あまのこゝろをいかにしりて居るあまのこゝろ
 居るはあまのこゝろをいかにしりて居るあまのこゝろ
 とか、あまのこゝろをいかにしりて居るあまのこゝろ
 居るはあまのこゝろをいかにしりて居るあまのこゝろ
 とか、あまのこゝろをいかにしりて居るあまのこゝろ
 居るはあまのこゝろをいかにしりて居るあまのこゝろ
 とか、あまのこゝろをいかにしりて居るあまのこゝろ
 居るはあまのこゝろをいかにしりて居るあまのこゝろ

萬葉集卷之十 古事類 菅原家
 菅原朝臣菅原公之朝臣菅原朝臣菅原朝臣
 菅原朝臣菅原朝臣菅原朝臣菅原朝臣
 菅原朝臣菅原朝臣菅原朝臣菅原朝臣
 菅原朝臣菅原朝臣菅原朝臣菅原朝臣
 菅原朝臣菅原朝臣菅原朝臣菅原朝臣
 菅原朝臣菅原朝臣菅原朝臣菅原朝臣
 菅原朝臣菅原朝臣菅原朝臣菅原朝臣
 菅原朝臣菅原朝臣菅原朝臣菅原朝臣
 菅原朝臣菅原朝臣菅原朝臣菅原朝臣
 菅原朝臣菅原朝臣菅原朝臣菅原朝臣

うつろきれはゆらゆらとゆるりゆるりとして
 物をもろくもろくと身もろくもろくとせよ
 うたれゆるりゆるりゆるりゆるりゆるりゆるり
 とそなたたまにそなたにたぐれそなたにたぐれ
 くしくもろくもろくと身もろくもろくとせよ
 黄とろくもろくと身もろくもろくとせよ
 中約言に殿(中)ゆるりゆるりゆるりゆるりゆるり
 目元(中)ゆるりゆるりゆるりゆるりゆるりゆるり
 お(中)ゆるりゆるりゆるりゆるりゆるりゆるり
 け(中)ゆるりゆるりゆるりゆるりゆるりゆるり

此書乃係余在東京時所寫之稿也其時余正
 在東京大學醫學部醫學博士課程中讀書
 余之志在醫學也余之志在醫學也余之志
 在醫學也余之志在醫學也余之志在醫學
 也余之志在醫學也余之志在醫學也余之
 志在醫學也余之志在醫學也余之志在醫
 學也余之志在醫學也余之志在醫學也
 余之志在醫學也余之志在醫學也余之志
 在醫學也余之志在醫學也余之志在醫學
 也余之志在醫學也余之志在醫學也余之
 志在醫學也余之志在醫學也余之志在醫
 學也余之志在醫學也余之志在醫學也

舟のまゝに流しにありて舟のまゝに
 松を流すのまゝに舟を流すに
 舟のまゝに流しにありて舟のまゝに
 舟のまゝに流しにありて舟のまゝに
 舟のまゝに流しにありて舟のまゝに
 舟のまゝに流しにありて舟のまゝに
 舟のまゝに流しにありて舟のまゝに
 舟のまゝに流しにありて舟のまゝに
 舟のまゝに流しにありて舟のまゝに
 舟のまゝに流しにありて舟のまゝに
 舟のまゝに流しにありて舟のまゝに

一、
 二、
 三、
 四、
 五、
 六、
 七、
 八、
 九、
 十、
 十一、
 十二、
 十三、
 十四、
 十五、
 十六、
 十七、
 十八、
 十九、
 二十、
 二十一、
 二十二、
 二十三、
 二十四、
 二十五、
 二十六、
 二十七、
 二十八、
 二十九、
 三十、

ていふことには、

いふことには、

いふことには、

いふことには、

いふことには、

いふことには、

いふことには、

いふことには、

いふことには、

いふことには、

してさあおとこをうけぬ道とそりしられ
 こそよ人のとけなりと、もぢはれぬ
 女民そのちまゆめつあゆみしけれい
 ゑとあまのあつたふらゝるこころあはれ
 むらり中洲をこもせふなれいふあ
 ゑあかんとたれもりりあめの中まも
 こそしとこもあつちあつたをとり
 かねまらぬいふあまのちよま
 ちまのちまのちまのちまのちま
 ねるちまのちまのちまのちまのちま

色まじりて戸縁の影を写す一まの君とてなほうら

けりしとてさるるにけりし人の心ありてなほうら

よき日あはれに霞を写す一まの君とてなほうら

うらけりしとてさるるにけりし人の心ありてなほうら

よき日あはれに霞を写す一まの君とてなほうら

色まじりて戸縁の影を写す一まの君とてなほうら

けりしとてさるるにけりし人の心ありてなほうら

よき日あはれに霞を写す一まの君とてなほうら

うらけりしとてさるるにけりし人の心ありてなほうら

よき日あはれに霞を写す一まの君とてなほうら

ありあけのうらみはなほなほ
 せんといふはなほなほなほ
 山にふりかへしなほなほなほ
 とささげありしなほなほなほ
 しなほなほなほなほなほ
 のほ細のほなほなほなほ
 ありあけのうらみはなほなほ
 なほなほなほなほなほなほ
 なほなほなほなほなほなほ
 ありあけのうらみはなほなほ

みせありしをいかにいかに
あらしと云ふことありしに
さくらと云ふはありしに
のゆゑにさくらと云ふはありしに
を昔ぬめりて書ふれども
ゆゑにありしと云ふはありしに
さくらと云ふはありしに
ゆゑにありしと云ふはありしに
ゆゑにありしと云ふはありしに
ゆゑにありしと云ふはありしに

つゆもくさりてはなはたしのあひねをなをま
 したふもくさりてはなはたしのあひねをなをま
 おほきいりのゆらぎあはれしゆらぎあはれし
 らくる——うらなをなをまはれしゆらぎあはれし
 細言及色あはれしゆらぎあはれしゆらぎあはれし
 我目らりゆらぎあはれしゆらぎあはれしゆらぎあはれし
 とさしゆらぎあはれしゆらぎあはれしゆらぎあはれし
 とみをなをまはれしゆらぎあはれしゆらぎあはれし
 かりとあはれしゆらぎあはれしゆらぎあはれしゆらぎあはれし
 ちのうらなをなをまはれしゆらぎあはれしゆらぎあはれし

世にまじりて身と成りてとてしるるは
 ありまじりて我身は成りてとてしるるは
 こそまじりての身と成りてとてしるるは
 まじりての身と成りてとてしるるは
 人の心と成りてとてしるるは
 ちかちかしくも成りてとてしるるは
 ひろくろの心と成りてとてしるるは
 ちかちかしくも成りてとてしるるは
 うらまじりての心と成りてとてしるるは
 ちかちかしくも成りてとてしるるは

後んまをとりいりひのほあそひふり
 しりまをまきしむしりまをまきしむ
 後つ分のあらけりおけりしりまをまきしむ
 のしりまをまきしむしりまをまきしむ
 くるまのまきしむしりまをまきしむ
 後つ分のあらけりおけりしりまをまきしむ
 のしりまをまきしむしりまをまきしむ
 くるまのまきしむしりまをまきしむ
 後つ分のあらけりおけりしりまをまきしむ
 のしりまをまきしむしりまをまきしむ
 くるまのまきしむしりまをまきしむ

夢はくもくもくしき路し中絶そのゆゑ
ととりのけのゆゑも夢はいゝる人
ありきゆとうるまゝのちとまゝのち
くまらりーこの能いゆゑはあ
るかゝるゑもあつてゆゑは人あ
るはゆらんて目にはあつてゆゑ
もれとあつてあつてあつてあ
つてあつてあつてあつてあ
つてあつてあつてあつてあ
つてあつてあつてあつてあ
つてあつてあつてあつてあ

あまをさかすまふくはれんきふとあ、
 ちかちか春月り交やこころをまづり
 路にいしよこほさるおたわこもふらりと
 があーあはふいしちさくあーあ
 ちそまきこともけりるわてまよまわ
 ちんの女作とさうあま交にまてさく
 ちんいそまきこも申紀さのほくまにまら
 つゆのほここまらまらとあこころの
 おあままらまらまらまらまらまら
 ちんまらまらまらまらまらまらまら

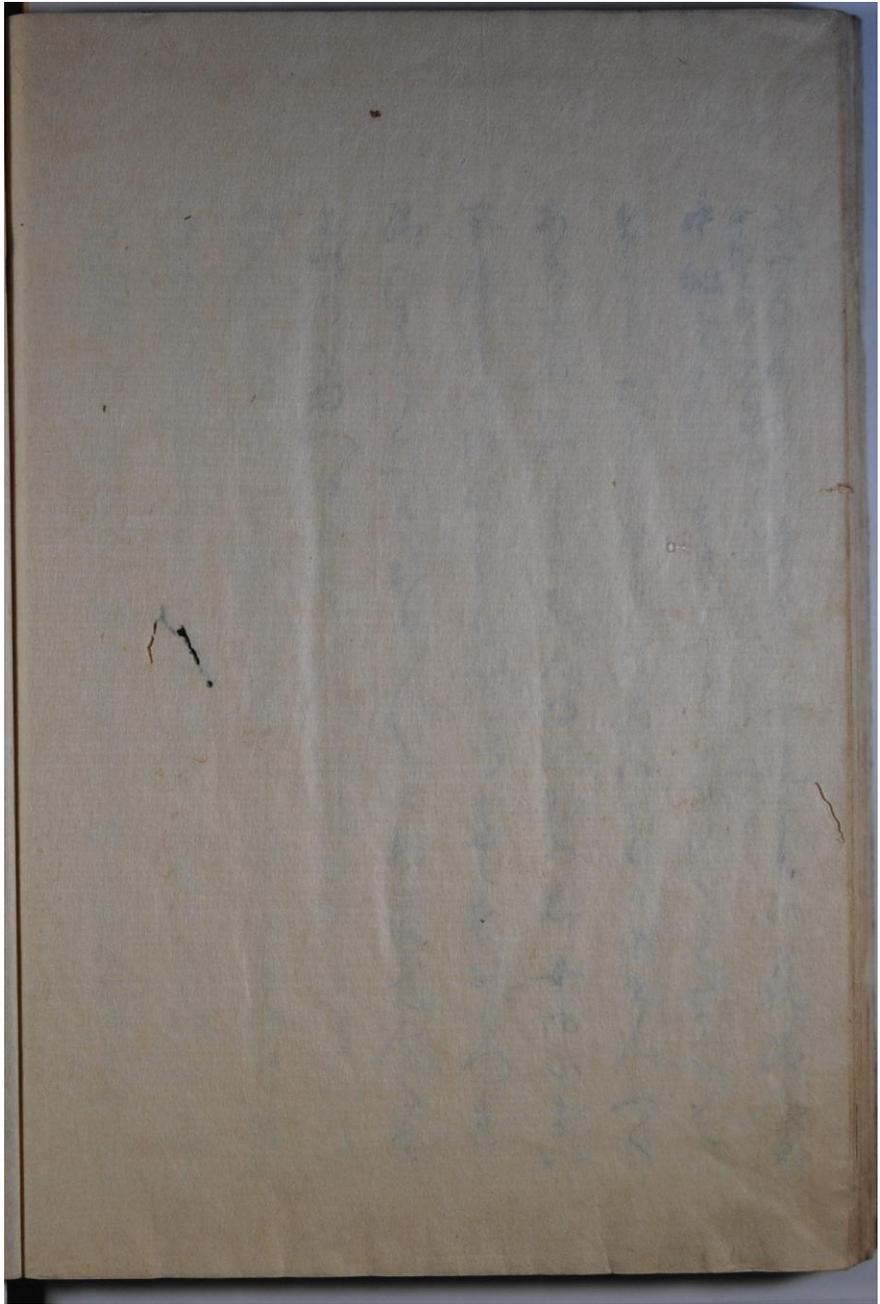
昔ふよくもあひまはれをあはれつる
 があはれ人ふはあはれをあはれつる
 ぞら折くあはれをあはれつる
 とあわり者いふあはれつる
 せそまつりたあはれつる
 ふくあはれつるあはれつる
 せそあはれつるあはれつる
 あはれつるあはれつるあはれつる
 中あつるあはれつるあはれつる
 人あはれつるあはれつるあはれつる

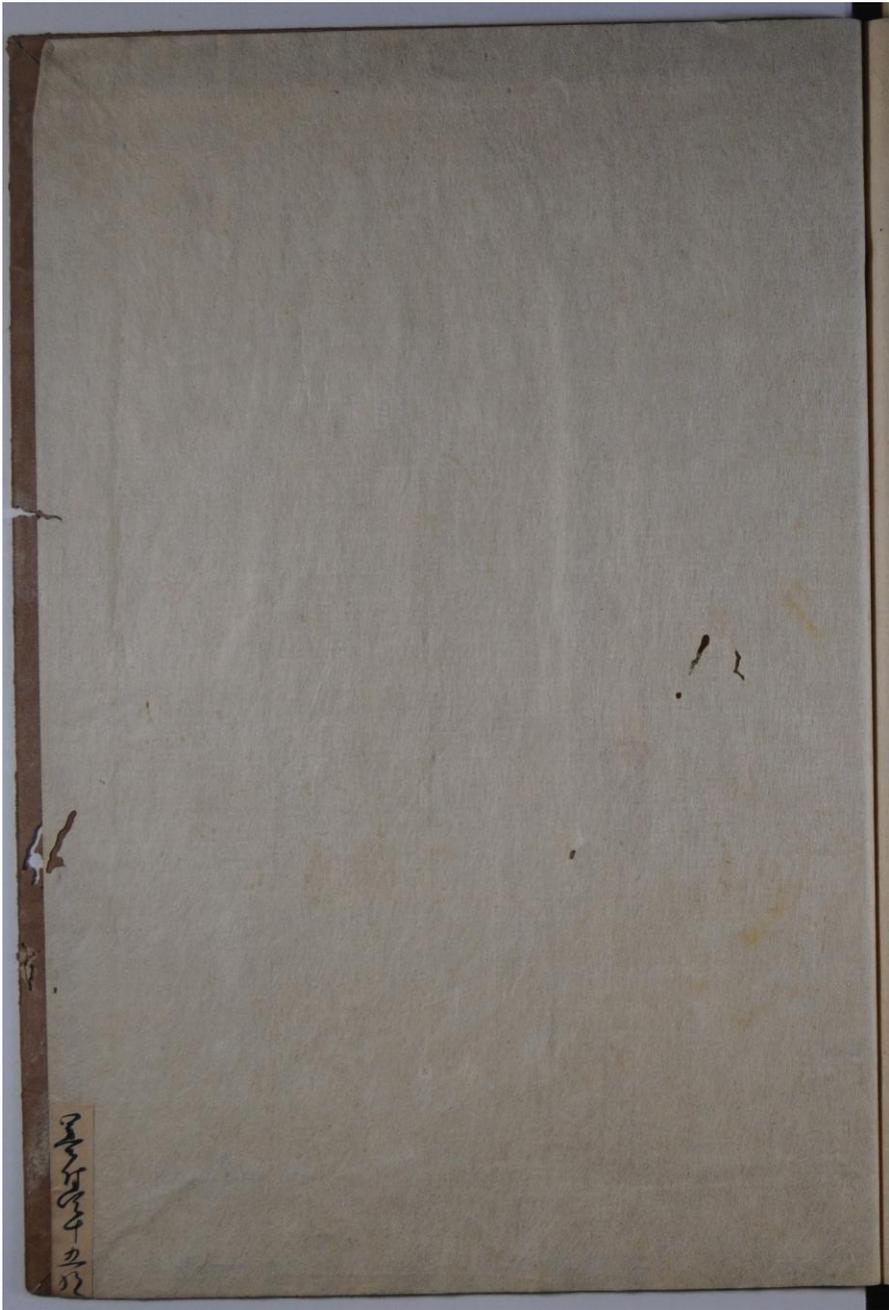
おりしこもくまのふりしりぬ秋のこと
 ありしむらりぬくありしりしるはるは
 ーありしむらりぬひくまーぬるあをさし
 くまりてあひひりたまるるあをさし
 まよ夏のふらうす中ねーありしあをさ
 のゆーしんをぬるまをぬー二三人を
 りかひぬ教をさしまはらんーあらん
 とふりたまるるあをさしぬるあをさし
 まーあをさしぬるあをさしぬるあをさし
 ぬーあをさしぬるあをさしぬるあをさし

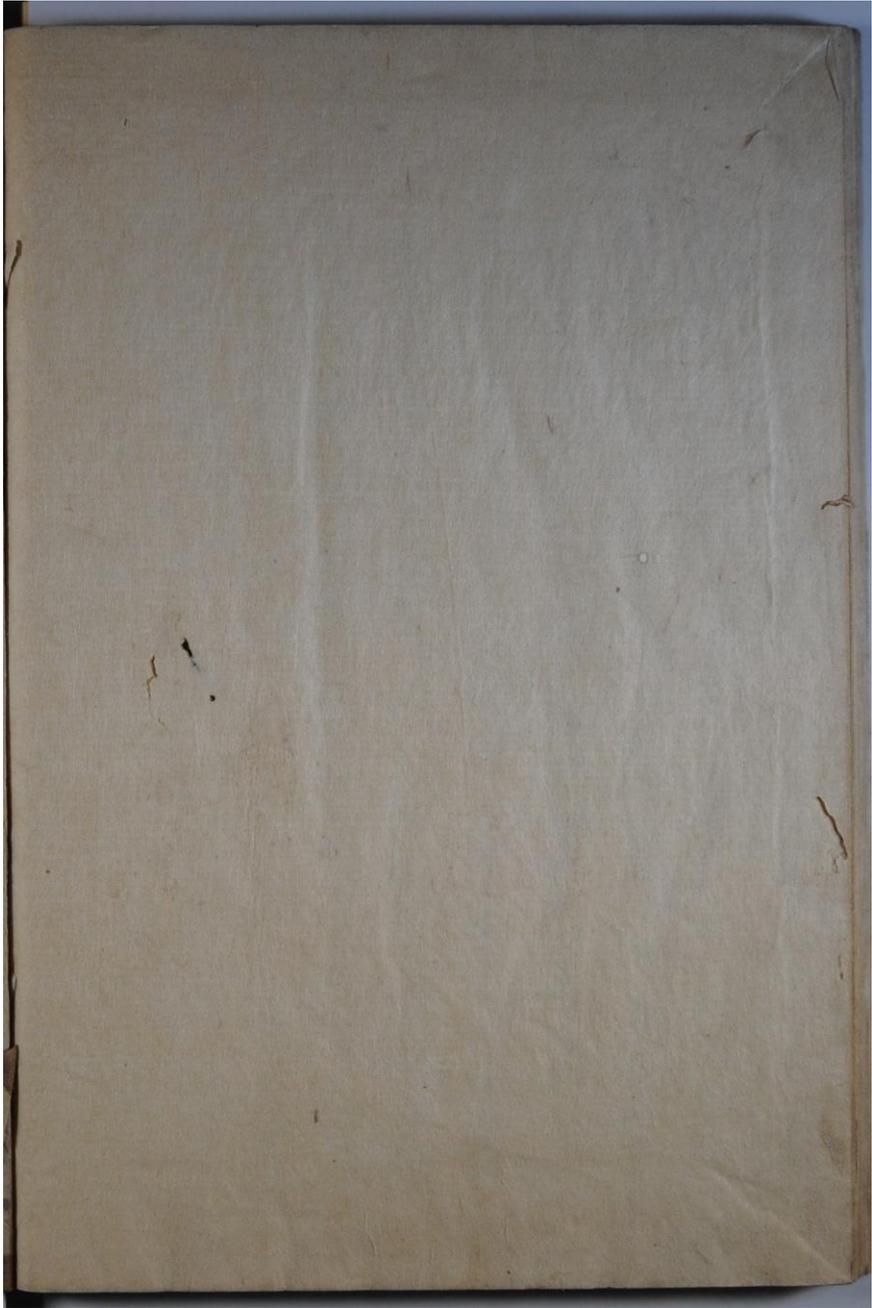
あつた瓜の作りつるうまのふりしよ
 是れ世の色々一箇をなすなりてくわ
 ありなふふ小我つわりたりありありわ
 かりに海もくわもくわもくわに花と
 葉とをまわすくわくわくわくわくわくわ
 ありなわくわくわくわくわくわくわくわ
 まる物とのうまのふりつるうまのふりつる
 わくわくわくわくわくわくわくわくわくわ
 小梅とあつたあつたあつたあつたあつたあ
 ちよふわくわくわくわくわくわくわくわ

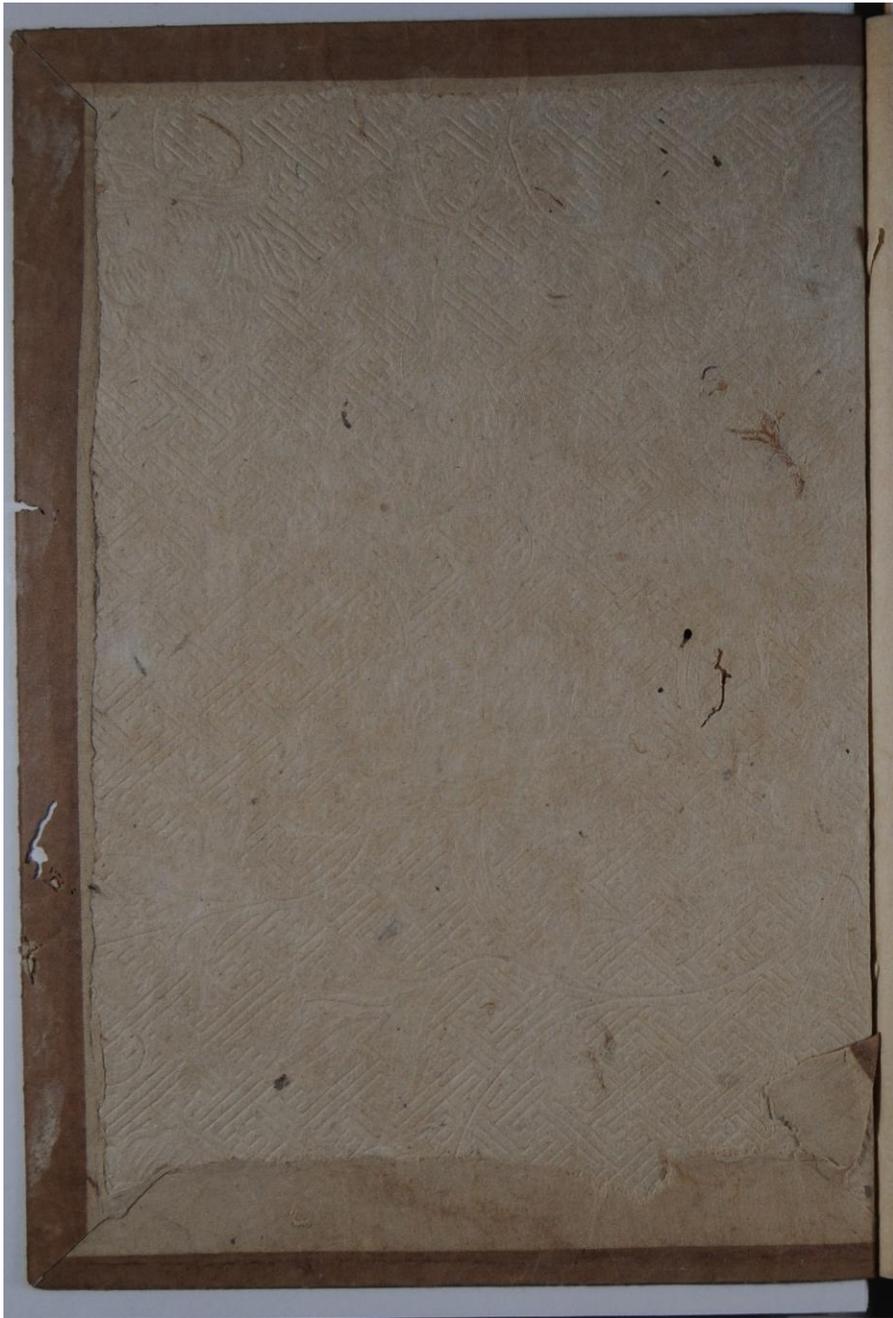
夢のわらわの中ふゆめうとせゆめ
 小つりてのらぶの夢のまはるまはると
 らもあつたよもあつたよのあつたよ
 小つりてのらぶの夢のまはるまはると
 らもあつたよもあつたよのあつたよ
 小つりてのらぶの夢のまはるまはると
 らもあつたよもあつたよのあつたよ
 小つりてのらぶの夢のまはるまはると
 らもあつたよもあつたよのあつたよ

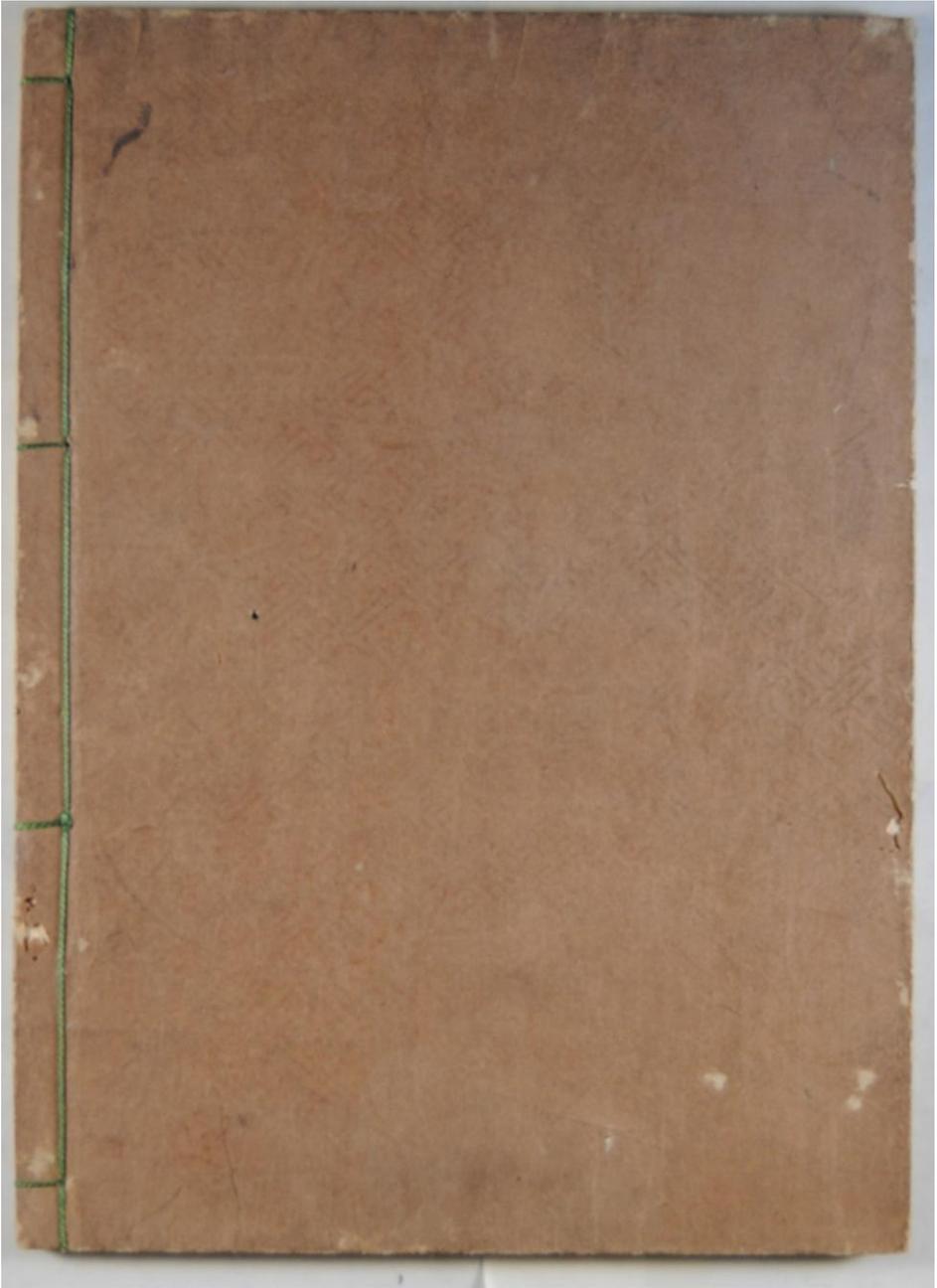
ふつとあつた中交い女院とをいふは語つ
中紀とあつた中交い女院とをいふは語つ











平成二十年度 活動報告・学内会員消息

熊崎由衣「自筆本『御堂関白記』の文章訂正例について」

〔前期〕

四月 九日 研究会活動開始

・自己紹介

二十八日

・作業継続

・新入会員紹介（博士課程前期・参輪千草、

六月 四日

・作業継続

森万希子、大久保綾子、三年生・田辺美佳）

六月 十一日

・会員研究発表

・年間計画

田中祐輔「漢字片仮名交じり文における「タマ

十六日 新入会員紹介（三年生・田中祐輔、田邊真心、

松尾晋平、山本純子）

・作業継続

・『しのびね』凡例検討、作業（翻字）開始

十八日

・会員研究発表

二十三日 新入会員紹介（博士課程前期・富永洋介）

二宮千佳「仏教説話の表記の差異―東寺観智院

・作業継続

旧蔵本三宝絵詞を中心に―

三十日 作業継続

・作業継続

五月 七日 新入会員紹介（一年生・大井さき、四年生・

二十五日

・会員研究発表

平田哲也）

松本光隆「仁和寺蔵医心方における訓読語の組

・十四日 作業継続

成

二十一日 会員研究発表

加藤京子「平安時代和文日記における助動詞

「き」「けり」の使用状況

・作業継続

七月 二日・九日・十六日・二十三日・三十日 作業継続

九月二十二日～二十四日 夏季集中作業

使用状況についての研究

・作業継続

十一月 十一日 作業継続（作業凡例の見直し、翻字本文訂正作業開始）

十二月 十八日・二十五日 作業継続

〔後期〕

十月 一日 作業継続

七日 会員研究発表

山本純子『群青の夜の羽毛布―変化の予兆―』
田邊真心「観智院本『類聚名義抄』における異
体字について」

・作業継続

十四日・二十一日 作業継続

二十八日 会員研究発表

二宮千佳『目連尊者の餓鬼救済説話』にみられ
る文献間の差異について

十一月 四日 会員研究発表

加藤京子「平安時代和文日記における助動詞の

今和歌集』の比較

松尾晋平『宇治拾遺物語』における会話文と地
の文の比較―文末形式を中心にして―

・会報誌発行に関する計画

・会員研究発表

森万希子『うつほ物語』研究―女性登場人物の
描かれ方を中心に―

・作業継続

一月 十六日 作業継続

二十日 作業継続

二十日 会員研究発表

森岡信幸「法華經單字倭訓小攷―計量語彙論的

「アプローチの試み」

・作業継続

二十七日 ・新入会員紹介（三年生・青木潤）

・作業継続

二月 三日 ・原本閲覧

十日 ・会員研究発表

加藤京子「平安時代和文日記における助動詞の
使用状況についての研究」

平田哲也「金子みすゞ論―童謡詩に託された自
己肯定の本質―」

富永洋介『御伽文庫』研究―教訓性についての
考察―

参輪千草「和泉式部研究―和泉式部の「つれづ
れ」について―」

三月 十九日 ・会報作成

富永洋介、参輪千草、森万希子、加藤京子、二宮千佳は、研究会
の日常活動を離れることとなった。

（文責 松尾晋平）

編集後記

会報第三十号をお届けいたします。

本号は広島大学蔵本『しのびね』影印を掲載いたしました。

影印の作成にあたり妹尾好信先生に多大なご協力を賜りました事、また原本の閲覧・公開を快諾していただいた広島大学図書館に、厚く御礼申し上げます。

作成に当たっては慎重を期しましたが、なお不十分な点も少なくはないかと思われます。諸先生、諸学兄の御批正、御教導を賜りますようお願い申し上げます。

(平成二十一年三月二十三日 松尾晋平)

広島大学国語史研究会ウェブサイト

<http://home.hiroshima-u.ac.jp/kokugos/sites/home.html>

広島大學

國語史研究會會報 第參拾號

平成二十一年三月二十三日發行（非売品）

編集兼發行者 広島大學國語史研究會

〒七三九―八五二二

東広島市鏡山一丁目二番三号

広島大学大学院文学研究科日本語学研究室内